

《 福利厚生 》

職員寮

病院に隣接しているので、通勤は徒歩1分。ワンルームタイプで、キッチンが女性にうれしいビルトイン2口!休日は友人とお互いの部屋に泊まり、リラックスして楽しい時間を過ごせるのが魅力です。



院内保育所

病院の敷地内に院内保育所があります。家庭的な雰囲気でお子さんをお預かりします。夜間保育も充実しており、夜勤も安心です。周辺にはたくさん緑があり、天気の良い日には、近くにある公園や池に散歩にでかけます。

休日休暇

- 有給休暇
20日(ただし、採用される月によって付与される日数が異なります)
- 夏季休暇
7日
- 育児休暇制度
育児休業制度・育児短時間勤務制度・部分休業制度・子の看護休暇(有給)
- その他
リフレッシュ休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、年末年始(6日)、介護休暇等



2021年度入職

奨学金

平塚市民病院では養成施設を卒業後、将来、地域医療に貢献できる優秀な看護師・助産師の養成を目的として奨学金・修学援助金制度を実施しています。

《 MAP 》

江ノ島、鎌倉などの観光地にも近く、横浜、東京などにもアクセスがよいですよ。



2019年度入職



交通アクセス

- JR東海道線「平塚駅」北口からバスで15分。「市民病院前」下車、徒歩0分
- 3番のりば: 平21「金田公民館行」、平22「市民病院前行」、平77「東海大学行」
 - 10番のりば: 平24「平塚駅北口行」、平26「高村団地行」

平塚市民病院

〒254-0065 神奈川県平塚市南原1-19-1
TEL.0463-32-0015
<https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/kangobu/>

インターンシップ・病院見学会・採用情報などはHPをご覧ください

インターンシップ・病院見学会



採用情報



平塚市民病院

災害拠点病院
地域医療支援病院
神奈川県がん診療連携指定病院
第二種感染症医療指定病院



Introduction

平塚市民病院の理念

私たちは、
地域医療と市民生命を
まもります。

Hiratsuka City Hospital

基本方針

- “そばに寄り添い、ともに闘う”医療を提供します。
- 安全・確実で、最新・高質の高度医療を提供します。
- 地域に根ざした急性期医療を展開します。
- 病院経営の健全性の向上を図ります。
- 教育、情報発信により社会に貢献します。
- 働きやすい職場をつくります。

看護部の理念

『尊重と思いやり』 患者の意思を尊重し、
思いやりのある心で看護サービスを提供します。



地域の基幹病院として市民の皆さまに

“一人ひとりを尊重し相手を思いやる看護”を提供します。

『私たちは地域医療と市民生命をまもります』という病院理念のもとに、地域医療構想における役割と責任を果たすため、職員一丸となり職務に邁進してきました。

中でも、組織最大の人員を占める看護部は、患者さんに平塚市民病院の医療や看護を最前線で提供する担い手であることを自覚し、高度で高質な医療や看護を提供するために日夜励んでいます。

地域住民の方々の要望に応えるため、コロナ禍のような状況においても、一人ひとりを尊重し、相手を思いやることのできる看護について実践する看護部でありたいと考えております。

平塚市民病院はあなたの看護も大切に支援していきます。

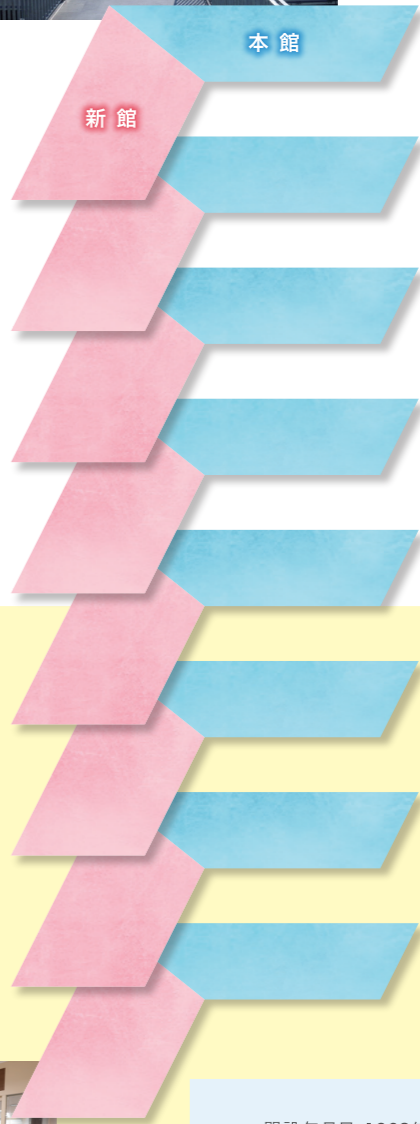
副院長兼看護部長 稲村 ほづみ



FLOOR MAP フロアマップ



- 新館**
- 屋上 ヘリコプター離着陸場
 - 6F 電気室 機械室
 - 5F 5D産科病棟
5D小児病棟 NICU GCU
 - 4F 4D病棟
リハビリテーション室
リハビリ庭園
外来化学療法室
人工透析室
 - 3F 3D病棟 ICU・CCU 救急病棟
 - 2F 外来
採血室
中央処置室
手術室
コンビニエンスストア/ATM
 - 1F 外来
総合案内
入院案内センター
入退院支援・医療相談室
がん相談支援センター
救命救急センター
防災センター
医事課
授乳室
 - B1 外来
放射線治療科
放射線診断科(核医学検査室)
生理検査室
レストラン/中会議室



- 本館**
- 5F 5A病棟
5B病棟
 - 4F 4A病棟
4B病棟
 - 3F 3A病棟
3B病棟
 - 2F 医局 看護部
物品管理センター
臨床検査科 臨床工学科
経営企画課
大会議室
 - 1F 放射線診断科
(一般撮影・透視・CT・MRI・
血管造影・IVR)
内視鏡センター
薬剤部
栄養相談室
保健指導室
病院総務課
 - B1 中央監視室



開設年月日:1968年10月1日 看護方式:固定チームナーシング
 開設者:平塚市 看護配置:7対1
 職員数:650名 勤務体制:二交替
 看護職員数:399名 (2021年10月1日)

教育制度

教育理念

質の高い看護サービスを提供するための
看護職員のキャリア開発と自立を支援します。

《 クリニカルラダー 》

当院は認定看護師による
研修をラダーの中に
取り入れています。

レベル V より複雑な状況において、患者にとって
最適な手段を選択し、QOLを高めるため
の看護を実践する

レベル IV 幅広い視野で予測的判断をもち看護を
実践する

レベル III 患者に合う個別的な看護を実践する

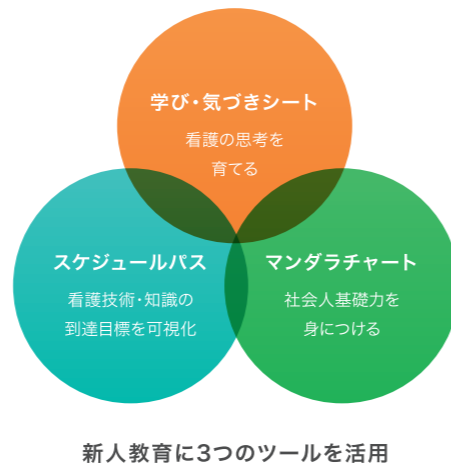
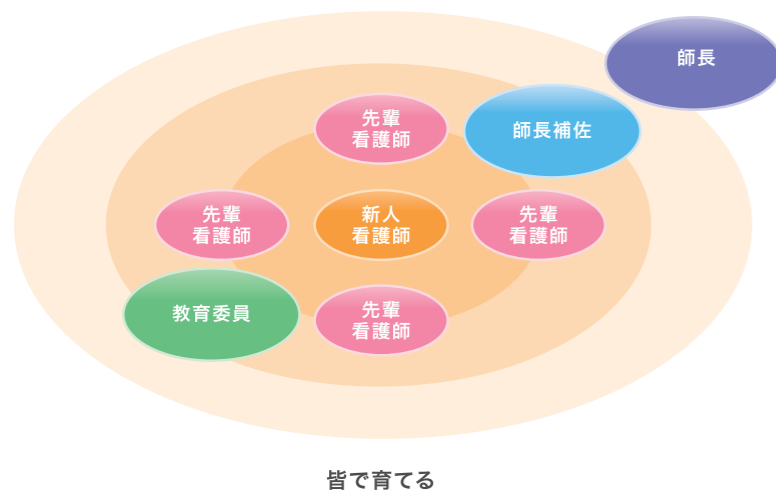
レベル II 標準的な看護計画に基づき自立して
看護を実践する

レベル I 基本的な看護手順に従い必要に応じ
助言を得て、看護を実践する

《 新人育成サポート体制 》

新人教育

卒後1年間を通し、新人看護師が助言を受けながら、1人で患者を受け持つことができるまでの
成長をサポートするシステムを導入しています。



《 1年目の到達目標 》

基本的な知識・技術・態度を身につけ、安全に看護実践ができる

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新人研修	<ul style="list-style-type: none"> 採用時研修 <ul style="list-style-type: none"> 職業意識、社会人として 医療安全研修 感染研修 倫理研修 情報管理研修 基礎技術研修 <ul style="list-style-type: none"> 注射 点滴 採血 吸引 など 輸血 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎I研修 <ul style="list-style-type: none"> 緊張と不安の日々から 抜け出してホッと一息 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎II研修 <ul style="list-style-type: none"> フィジカルアセスメント 意図的な情報収集 能力を身につけよう 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎III研修 <ul style="list-style-type: none"> 急変時対応 急変時における基本 技術を身につけよう 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎IV研修 <ul style="list-style-type: none"> 多重課題 多重課題のシミュレーションを行い 優先順位を決めて援助しよう 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎V研修 <ul style="list-style-type: none"> 1年目を振り返ろう 1年目を振り返り2年目 の目標を見つけよう 						
スケジュールバス	<ul style="list-style-type: none"> 1日の流れがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤受け持ち3~4人 夜勤体験 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤受け持ち4~5人 夜勤研修 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤受け持ち6人程度 夜勤研修 	<ul style="list-style-type: none"> 日勤受け持ち7人程度 夜勤ひとりだち 							
学び気づき												
マンダラ												

Message

先輩からの丁寧な指導で 成長を実感しています

入職当初はわからないことが多く、1つの事をこなすのに精一杯な場面が度々ありました。そのような中でも、先輩方は丁寧に振り返りや指導をしてくださり、大変な場面も乗り越えることができました。振り返りを行うことで、できたことや次の課題を具体的に知ることができ、日々の成長に繋げることができたと思います。

2020年度入職
国際医療福祉大学卒



病棟の全員が新人を 育てる環境です

当院の新人教育は、決められたフォロワーが教育して下さるだけではなく教育委員の先輩を中心に、病棟で働く全員が新人を育てるというのが特徴だと思います。日勤・夜勤のフォロワーから立ち上がり一人ひとりの成長速度に合わせた教育をしてくださり、分からない事もすぐに相談出来る環境で看護師として成長していけます。

2021年度入職
神奈川工科大学卒

きらり★なでしこナース

なでしこの花が咲きほこるような、可憐で素敵な笑顔の看護師たち。

※「なでしこ」は平塚市民の花。



周産期センター



当院の分娩は、自然分娩を基本としています。妊娠期からお母さんと赤ちゃんの安全・安心を守り、お母さんの思いに添ったケアを提供出来る様に、助産師、看護師、産婦人科医、小児科医らが連携し出産に向けて携わっています。産科病棟とNICU・GCUが連携し、妊娠30週以降の周産期救急に対応しています。



集中ケア認定看護師 摂食・嚥下障害看護認定看護師

チーム医療を牽引する スペシャリストたち

口腔ケアチーム

口腔ケアチームは、入院中のご自身で口腔保清ができない患者様に対し、口腔評価、合併症予防、QOLの向上をめざし活動しています。各病棟の口腔ケア推進看護師と、呼吸ケアサポートチームの看護師で口腔ケアラウンドを行い、口腔内の評価とケアを検討し誤嚥性肺炎予防に寄与できるよう努めています。

3D病棟



3D病棟は、外科的治療を受ける周手術期をお過ごし頂く病棟です。入院前の生活に戻って頂くために、術後の早期離床と退院指導を看護のモットーにしています。人工肛門や人工膀胱などの管理は、生活スタイルの変更や管理上の課題を考え、丁寧な指導を心掛けています。

手術室



手術室では、心臓外科・外科・整形外科をはじめとする各科の手術に対応しています。夜間・緊急にも迅速に対応できるよう、専門的な知識・技術を習得など、自己研鑽を重ねています。また、子どもの手術は保護者同伴入室も行っており、家族と一緒にケアできる看護を目指しています。

救命救急センター

救命救急センターは、救急車で搬送された患者を診療する救命センターと重症患者の入院、治療管理をする救急病棟の二つの機能を合わせ持っています。「断らない救急」というスローガンのもと、救急ワークステーションは「救える命を救う」ことをモットーに現場から初療にあたり高度な救命処置を行っています。



感染管理認定看護師

抗菌薬適正使用支援チーム(AST)

病院に関わるすべての人を感染症から守るため、多職種によるチーム(感染制御、抗菌薬適正使用支援、ハンドケア、清掃施設管理)で組織横断的に活動しています。それぞれのチームが活発に機能するように感染管理認定看護師が管理・調整の役割を担っています。



緩和ケア認定看護師

緩和ケアチーム

緩和ケアチームは、患者さんがご希望される生活に近づけるようお手伝いさせていただきます。患者さんの抱える身体的・精神的なつらい症状や社会的な問題について、主治医や担当看護師と連携し、皆様が安心して生活できるよう専門のスタッフが最良の方法をご提案します。



リエゾン精神専門看護師

リエゾンチーム

リエゾン精神専門看護師・精神科医師・公認心理師がそれぞれの専門性を活かし、チームで定期的にラウンドをしています。身体疾患に伴う患者さんの精神症状(不穏・せん妄等)への対応や、精神疾患に身体疾患を合併している患者さんへのケアを行うとともに、病棟でケアを担当するスタッフへの支援等を行っています。

看護外来



慢性心不全看護認定看護師

心不全看護外来では主に、食事や内服管理、受診目安の指導などセルフケア支援を行っています。今後も外来看護師や地域との連携を強化し、患者さんが心不全とうまく付き合いつながりながら住み慣れた生活の場で暮らせるよう、継続看護を行っていききたいと思います。

入院前面談



皮膚・排泄ケア認定看護師

PFMの入院前面談では、入院予定の患者さんが治療や、治療に必要な休薬等を理解できているか、日常生活の様子や入院に対する不安、配慮すべきことの有無等を入院前に看護師、薬剤師、栄養士が確認・説明することで安全・安心な医療の提供に努めています。